

H29年度自己評価結果公表シート

第一、第二さくら幼稚園

1、園の教育目標

さくら幼稚園は学校教育法による幼稚園として幼児教育をしっかりと貫いていく。

大切なことは、教師のすぐれた資質と日々の研究意欲と情熱であり

それが、特色あるさくら幼稚園の教育方針を育てている。

本園ではめざす幼児像として以下の項目を掲げる。

- ・何ごとにも一生懸命取り組む子に育てたい。
- ・もの事に良し悪しがあることを少しずつ気づかせてあげたい。
- ・教師の話や人の話をしっかり聞く子になってほしい。
“はい” “ごめんなさい” “ありがとうございます”が素直にいえる子供になってほしい。
- ・大自然や友だちとのかかわりの中におどろきや感動がたくさんあり こんな体験を1つでも多くしてほしい。

2、本年度、重点的に取り組む具体的な目標や計画

H21年12月から教員個々のチェックシートによる自己評価を開始。H22年3月に学校関係者評価委員による学校評価を実施後、自己評価項目一覧アンケートの適用を定期的に行い、結果を理事会に報告することが定着してきた。

本年度もアンケートの内容が当園の教育方針により適した内容となるように見直しを継続する。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
自己評価項目一覧アンケート	H22年度 第一、第二とも自己評価結果が90%台 H23年度 第一はほぼ100%、第二は90%台だか若干改善 H24年度 第一、第二とも目標の95%をクリア。 H25年度 第一、第二とも目標の95%をクリア。 H26年度 第一、第二とも目標の95%をクリア。 H27年度 第一94.8%、第二93.2% H28年度 第一97.9%、第二92.7%

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

自己評価項目一覧アンケートは当初アンケート内容が当学園の教員に適用することが難しいものもあり、自己評価結果が100%がベストとする評価で60%台であった。アンケート内容をみなおすことにより評価結果がH22年度～H27年度は90%台となった。H28年度も93%を達成した。

今後とも結果が95%以上となることを総合的な目標値とする。

総合

I 保育の計画性

H28平均自己評価(第一さくら)

98.2

H27平均自己評価(第一さくら)

94.6

II 保育の在り方、幼児への対応

100.0

99.1

III 保育者としての資質と能力

97.8

95.2

IV 保護者への対応

100.0

98.3

V 研修と研究

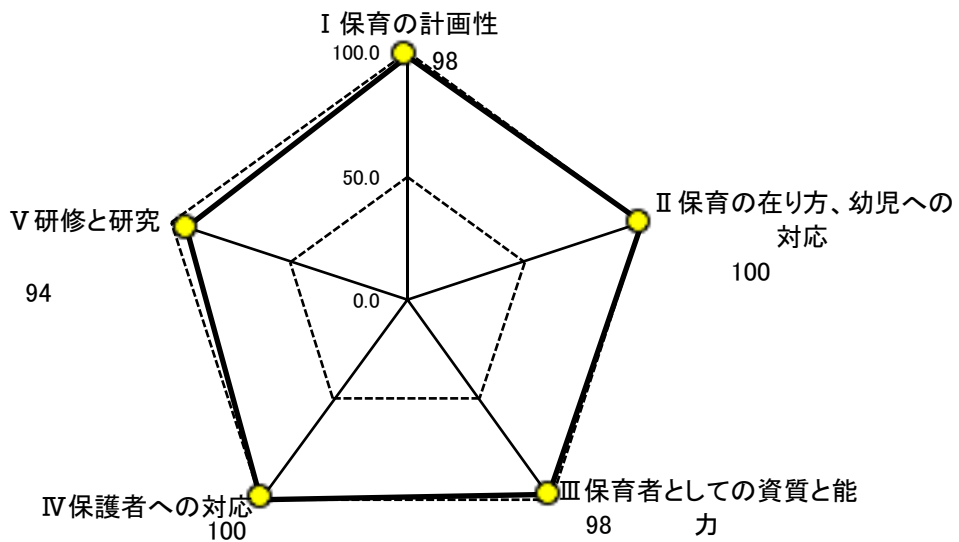
93.6

86.8

97.9

94.8

H28年度 第一さくら幼稚園
自己評価教職員



● H28平均自己評価(第一さくら)

総合

	H28平均自己評価(第二さくら)	H27平均自己評価(第二さくら)
I 保育の計画性	94.0	92.6
II 保育の在り方、幼児への対応	99.1	97.8
III 保育者としての資質と能力	93.9	95.9
IV 保護者への対応	98.7	97.6
V 研修と研究	78.1	82.3
	92.7	93.2

